

掛川市教育委員会定例会議事録

会議名	平成28年10月掛川市教育委員会定例会		
場所	掛川市役所南館 教育委員会室		
開催日時	平成28年10月25日（火） 午後1時30分から午後2時45分まで		
出席者	教育長 教育長職務代理者 委員 委員 委員	山田文子 小野恵美子 永田孝明 松浦昌巳 岩尾千佳子	教育部長 こども希望部長 学務課長 学校教育課長 社会教育課長 図書館長 教育政策室長 教育政策室教育政策係長 教育政策室指導主事 教育政策室主査
			笹本 厚 高川佳都夫 中山弘一 佐藤嘉晃 栗田一吉 奥野寿夫 赤堀賢司 鈴木純一 柴田勝明 呉羽原和

1 協議事項

- (1) 掛川市スポーツ推進委員の委嘱について (資料 1)
- (2) 社会体育施設の条例改正について (資料 2)

2 報告事項

- (1) 掛川市公立学校評議員の報告について (資料 1)
- (2) 掛川市内小中学校のあらわれについて (資料 2)
- (3) 指定管理者公募について (資料 3)
- (4) 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会における掛川市選手団の応援について (資料 4)
- (5) 平成28年度社会教育課所管施設の利用状況について (資料 5)
- (6) 平成28年度掛川市立図書館の利用状況について (資料 6)
- (7) 平成29年度公立幼稚園新入園児募集結果について (資料 7)
- (8) 学生教育支援ボランティアによる大学との連携について (資料 8)
- (9) 「はばたけ未来の吉岡彌生賞」実施状況概要について (資料 9)

1 開 会

教育長：教育委員会10月定例会を開会する。

2 教育委員会9月定例会議事録の承認について

意見はなく、承認された。

3 事務報告及び行事予定報告

教育部長から事務報告及び行事予定報告について、主な事項の説明があった。

4 協議事項

- (1) 掛川市スポーツ推進委員の委嘱について

当件は、人事に係る議題として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第14条第7項ただし書の規定により、非公開とする。

(2) 社会体育施設の条例改正について

社会教育課長から協議資料2のとおり説明があった。

意見はなく、承認された。

5 報告事項

(1) 掛川市公立学校評議員の報告について

当件は、人事に係る議題として、法第14条第7項ただし書の規定により、非公開とする。

(2) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から報告資料2及び次のとおり報告があった。

9月の交通事故は、小中学校共にゼロであった。非行等問題行動について、小学校では、生徒間暴力、対教師暴力、中学校では、生徒間暴力、対教師暴力、器物破損、授業放棄があり、感情コントロールができないという面からの案件である。県から出ている人間関係プログラムの活用等を校長会でも勧めていく。不登校については、西中、北中で家庭問題が出てきて増加となっており、西中については、つくし会館に開設したみどり教室の活用で、学校に来られなくても活動ができるようになっていっているので、学校に戻れるような指導を進めていきたい。いじめの問題では、冷やかし、からかい、集団無視等があり継続指導もしているが、アンケート調査結果を基に、子どもたちの人間関係を見ていきたい。

委員：不登校の人数が増えているようだが、そうなる子どもの傾向というのはあるのか。

学校教育課長：性格のほか、対人関係が上手くいかなかったり、家庭環境がきっかけになることもあり、最近はこちらかといえば家庭環境の問題が出てきている。家庭問題に関してアドバイスはしているが、なかなか改善が難しい。情緒不安定については、医療関係やスクールカウンセラー等の様々な方が関わって改善する場合もあるし、そうでない場合もある。完璧な方法はなく、根気強く対応するしかない。いろいろ分析する中で、最近では「無気力」が増えている。あとは意図的に学校へ行かないということもある。無気力は、学校での指導はなかなか難しいが、家庭での支えがあればかなり改善できると思う。

教育長：小中一貫教育の中で出てくる「中1ギャップ」について、当市でも不登校が中1で増えているとすると、そういう傾向が中1でわかりやすいということか。

学校教育課長：環境が変わるということが大きい。小学校にいるうちから中学校へ行って活動をしているとギャップは少ないようである。栄川では、小中一貫で先生と児童・生徒が交流をしており、不登校がない。

(3) 指定管理者公募について

社会教育課長から報告資料3のとおり報告があった。

委員：体育協会に若手が入っても、数年が経つと給料では家族を養えず辞めてしまうと聞いて

いる。しっかりとした給料体系を以て生活が成り立つようにはできないのか。

社会教育課長：その現状は承知しているものの、それと相反する提示をしていくことになり厳しいものがあるが、行革の中で17億円を削るということが先行し、体育施設の管理は前面に出てしまうため、そこを削っていかなければ運営継続そのものを難しくしてしまう。一部の職員についてはミズノへ転籍してもらおう等、自助努力でやりくりをしていくという提案であり、様々な改善をしていくにしても、まずは第1ステップを踏み出したところである。

- (4) 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会における掛川市選手団の応援について社会教育課長から報告資料4のとおり報告があった。
- (5) 平成28年度社会教育課所管施設の利用状況について社会教育課長から報告資料5のとおり報告があった。
- (6) 平成28年度掛川市立図書館の利用状況について図書館長から報告資料6のとおり報告があった。
- (7) 平成29年度公立幼稚園新入園児募集結果についてこども希望部長から報告資料7のとおり報告があった。
- (8) 学生教育支援ボランティアによる大学との連携について教育政策室指導主事から報告資料8のとおり報告があった。
- (9) 「はばたけ未来の吉岡彌生賞」実施状況概要について教育政策室教育政策係長から報告資料9のとおり報告があった。

5 その他

- (1) 次回以降教育委員会定例会の日程等について

ア 教育委員会11月定例会
平成28年11月28日（月）午前10時30分
掛川市役所南館 教育委員会室

イ 教育委員会12月定例会
平成28年12月19日（月）
大東学校給食センター 正午～ 給食試食
午後1時～ 定例会

- (2) その他の予定について

研修視察は、11月16日（水）つくば市（竹園東小学校）、17日（木）那須塩原市（日新中学校）をそれぞれ訪問する。

6 開 会

教育長：教育委員会10月定例会を閉会する。